

2015年3月24日

京王プラザホテル ニュースリリース

ヨーロッパの貴婦人たちに愛された香水瓶の魅力を紐解くトークと
当日限りの特別メニューを楽しむ午餐会を開催
ロビーでは18、19世紀の香水瓶の美術鑑賞も
5月20日(水)2階/フレンチ&イタリアン<デュオ フルシェット>

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:志村康洋)は5月20日(水)に18・19世紀ヨーロッパの貴婦人たちが愛した香水瓶の魅力を紐解くお話と特別ランチをお楽しみいただける午餐会を開催いたします。5月1日(金)から31日(日)までホテルロビー等で開催される「貴婦人たちの美意識展～香りの器が誘う美への探求～」に合わせて行うもので、講師にはこの度ホテルで展示する香水瓶を所蔵されている箱根ガラスの森美術館館長 岩田正崔(まさたか)氏をお招きし、香りの器に秘められた魅力や展示作品の見所についてお話いただきます。



アプロとダフニ像香水瓶
(1765年頃)
英・チェルシー窯

この度ホテルに展示する香水瓶は、ドイツのベルリン王立磁器窯やイギリスのチェルシー窯などによる磁器製の香水瓶22点で、18・19世紀のヨーロッパで王侯貴族の女性たちのために作られた可愛らしく美しい作品を岩田氏が厳選して展示いたします。当時、金よりもはるかに高価で珍重された白磁の小さな瓶に花や果物、動物やキューピッドなど、夢溢れる紋様が施され、その中にさらに当時大変貴重だった香水が入れられていたことを想像すると、それらを手にしていた王侯貴族の女性たちの贅沢と美意識の高さを感じます。

トーク後は、フレンチ&イタリアン<デュオ フルシェット>料理長友國稔行による、その日限りの特別ランチをお楽しみいただけます。

また、4月25日(土)からは箱根ガラスの美術館においても香水瓶展を開催予定で、ガラス香水瓶を中心に計160点を展示します。トークではその見所や作品の背景などについてもご案内いたします。

■「貴婦人たちの美意識展 ～香りの器が誘う美への探求～」5月1日(金)～31日(日)

特別イベント トーク&ランチ「香りの器に込められた美学」

日時: 5月20日(水) トーク: 12:15p.m.～ 食事: 1:30p.m.～
(受付 11:45a.m.～) 【要予約】

場所: トーク/宴会場 食事/フレンチ&イタリアン<デュオ フルシェット>
料金: 1名様8,000円(イベント参加費、料理、サービス料・税金込)
講師: 箱根ガラスの森美術館 館長 岩田 正崔氏

■特別展示

期間: 5月1日(金)～5月31日(日) 場所: 3階/アートロビーほか 入場無料

「王侯貴族が愛した18・19世紀香水瓶の華」

「伊万里鍋島焼の香水瓶」 畑萬陶苑 伝統工芸士畑石眞嗣氏による作品展

「日本伝統の漆芸による香炉と香合」 漆芸家 松本達弥氏による作品展

■貴婦人たちの美意識展 開催記念特別メニュー 館内レストラン・ラウンジ9店舗

◎展示に関するお問合せ/03-5322-8061【ロビーギャラリー直通】

◎午餐会・メニューに関するお問合せ/(03)3344-0111(代) レストラン予約

【箱根ガラスの森美術館】

魅惑の香水瓶 ～貴族が愛した香りの芸術～ 4月25日(土)～11月23日(月)
<http://ciao3.com> お問合せ・・・(0460)-86-3111

本件に関するお問合せ先:

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・小田 力・石川 綾子・佐藤 亜紀
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Te l 03-5322-8010 Fa x 03-3346-2479

<http://www.keioplaza.co.jp>